

第321回 昭和の森自然観察会

秋の虫となかよくなろう！「トンボ」

藤田浩二（茂原市）

日 時：2018年9月9日（日）13時～15時 天候：晴れ

参加者：46名（子ども21名、大人26名）、指導員9名

担当指導員：山田益弘、藤田浩二

気温32°Cの残暑厳しい中、大勢の参加がありました。

参加者が多いため二班構成とし、東屋から菖蒲田をめぐる短めのコースにしました。

トンボの種類により、体の模様に違いがあることもらったり、生態系でのトンボの役割を理解してもらったり、捕まえて触れる等の実体験により、トンボに更なる親しみを深めてもらいました。確認された種類は次のとおりでした。

オニヤンマ	シオカラトンボ	ノシメトンボ	コノシメトンボ
ウチワヤンマ	ショウジョウトンボ	ナツアカネ	アキアカネ
オオシオカラトンボ	マユタテアカネ	マイコアカネ	チョウトンボ

参加者からは、下記のような感想をいただきました。

- ・ムシに触れなかった子供が触れてよかったです。
- ・トンボの捕り方を教えてもらったので、これからチャレンジしたい。
- ・たくさんトンボが捕れてよかったです。
- ・オニヤンマを「生」で観られてよかったです。
- ・一つの公園でこんなにトンボがいるとは思わなかった。etc

